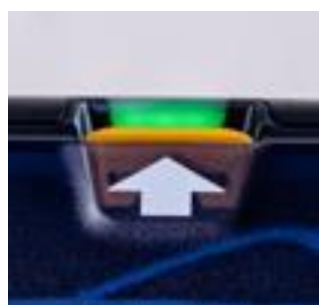


BeneHeartCシリーズ点検手順書



「ステータスインジケータ」の状態を毎日確認、消耗品期限管理を行う

ステータスインジケータが緑色に点滅していれば使用可能な状態です。赤色に点滅している、もしくは消灯している場合は注意が必要です。下記の方法を参照の上、ユーザーテストを実行してください。また月に1度は消耗品期限を確認しましょう。



【正常時】
こちらが緑色に点滅していることを毎日確認してください。

AEDは救命処置のための医療機器です。AEDを設置したら、いつでも使用できるように、AEDのインジケータや消耗品の有効期限などを日頃から点検することが重要です。

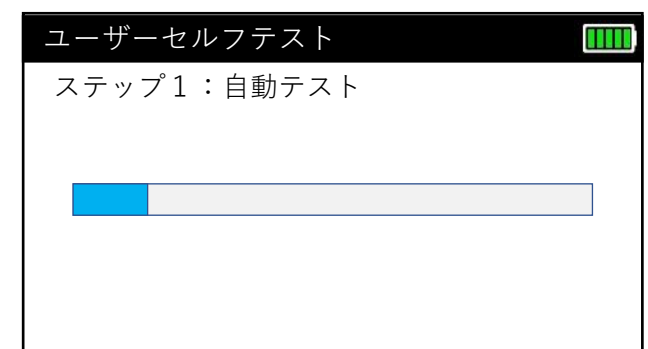
ユーザーテスト実行方法



①フタをあけます

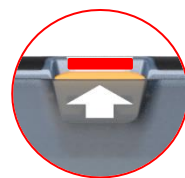
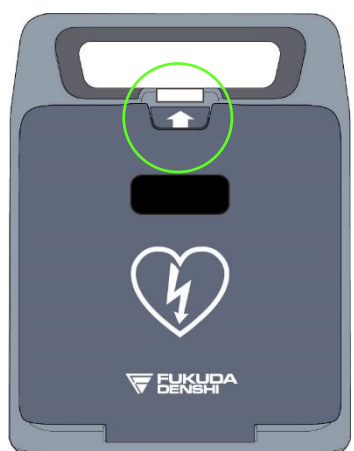


②言語切替ボタンを5秒押しながらモード切替スイッチを2回切り替えるとセルフテストが開始されます



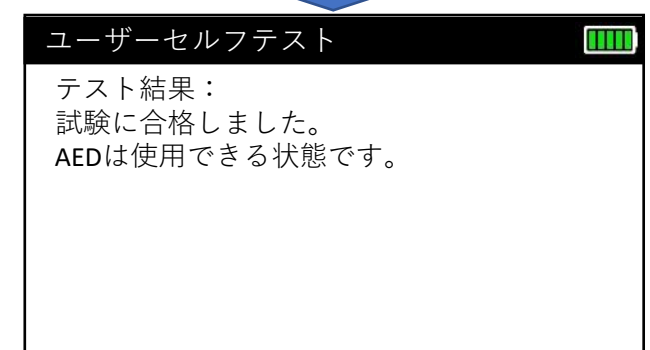
※画面表示付き機種の場合の表示

③AEDの音声に従って操作します。モード切替スイッチ、言語切替ボタン、ショックボタンのテストを行います。



④ステータスインジケータが緑色に点滅していることを確認してください。

赤点滅もしくは消灯している場合は販売店へご連絡ください。



※画面表示付き機種の場合の表示

BeneHeartCシリーズ使用手順書

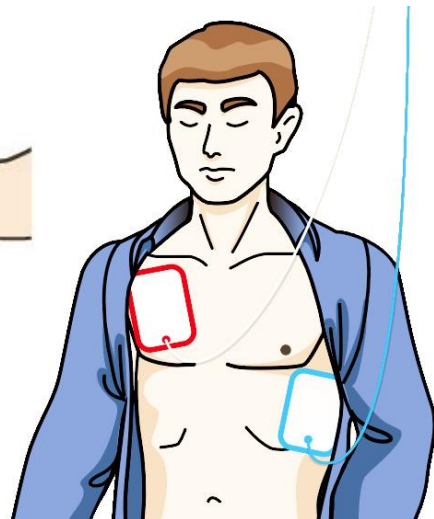
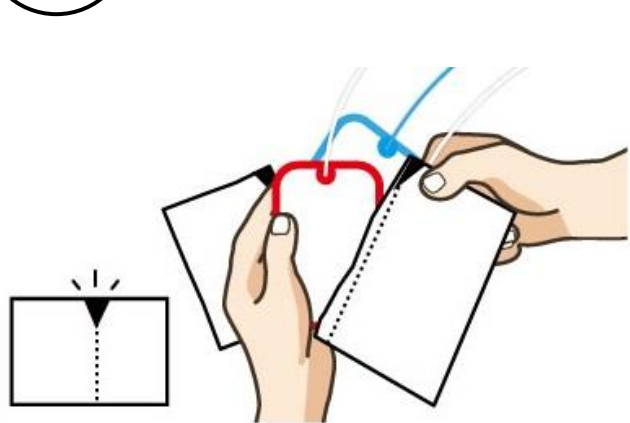
① AEDのフタを開け、電源を入れます。



未就学児の場合はモード切替ボタンで未就学児モードへ切り替えてください。

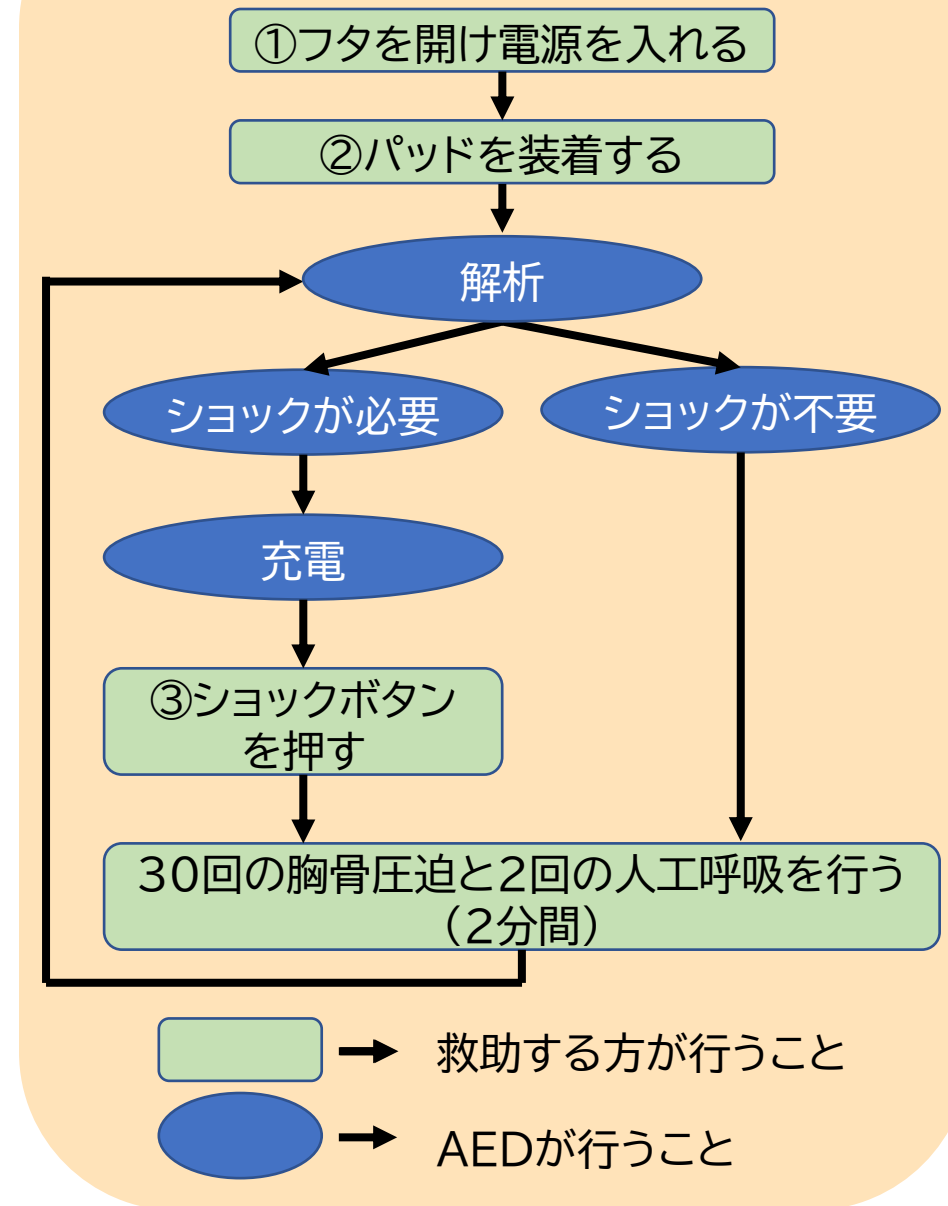
You can switch to English by pressing the language button.

② パッドを倒れている人の素肌に貼ります。



パッドを袋から取り出し、倒れている人の素肌に貼ります。AEDは自動で心電図の解析を開始します。

●全体の流れ●

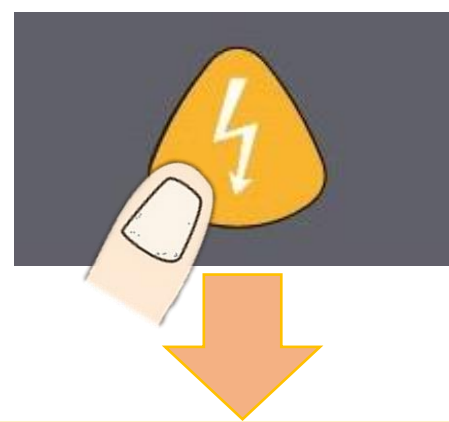


③ ショックボタンを押します。

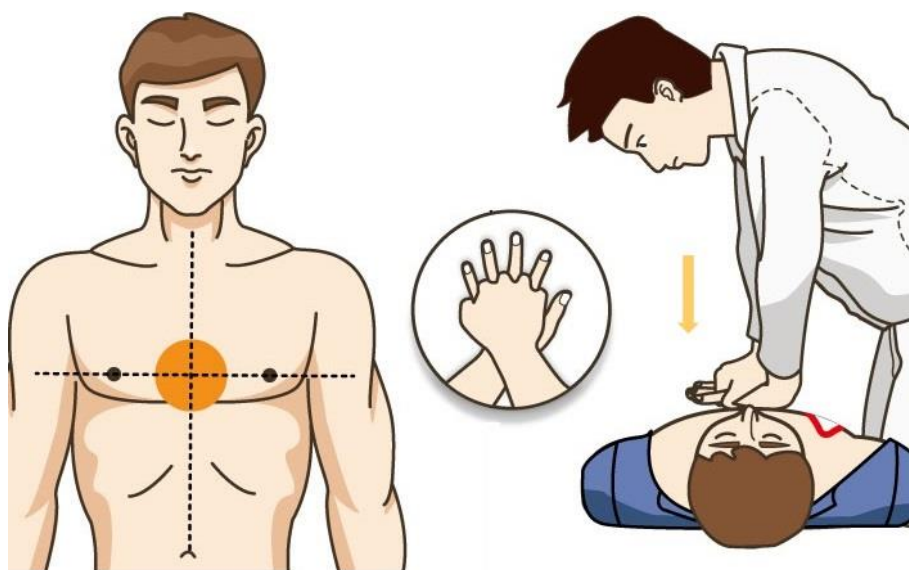
AEDがショック必要と判断したらショックボタンが点滅します。指示に従ってショックボタンを押してください。

電気ショックが必要です。点滅しているショックボタンを押してください。

ショックは不要です。



AEDの指示に従って心肺蘇生法を実施してください



- 胸骨圧迫を約5cmの深さで行ってください。(6cmを超える過度な圧迫はしないでください)
- 100~120回/分のテンポで圧迫してください
- できる人は30:2で人工呼吸を行ってください

2分間心肺蘇生を行うとAEDは自動的に再解析を行います。AEDの指示に従って操作してください。

救急隊が到着するまで、電源をつけたまま、パッドを装着したまま、AEDの指示に従ってください

